

ケーキの例えばなし



面接をしている中で、当時中学生だったAさんがそれまでの担任の先生を「一つの丸いケーキ」に例え「それをどう出してくれるか」という事例で表現してくれたことがありました。Aさんは小学校の高学年の頃から、学校での生活に疲れるようになってしまった、という自覚があり、学校から足が遠のいてしまうこともありました。その頃のことも含めて、こう話してくれました。

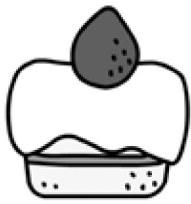
先生のことを「ケーキはちゃんと切り分けるんだけど、アラザン(銀色の小さい装飾菓子)や飾りものやら、生クリームをたくさん盛って出してくるような人」だったそうです。そして、この時のことを「食べるのに疲れてしまい、食べられません、と言う感じ」と話していました。

さらに中学に入ってから先生のことは「ケーキなのにピザカッターで切りすぎてくるから、手まで切れてしまう感じ」と、表現していました。この時のことを「正論だけど、鋭利になる。えぐってくる感じ」と話してくれました。

この「ケーキの例え」は日常的なことであっても、先生が問題をどう扱うか、ということとを表しているのです。つまり、「この「ケーキ」を「問題」として捉える比喻では、「問題を整理できないままの先生」「一つの問題にいろいろな話を盛って出してくる先生」「問題の中身ではなく、正論だけで迫ってくる先生」という問題に向き合う先生の姿がコミカルに表現されているのです。その時々については、さすがにこの例えばなしのように、状況を客観的に見ることはできていません。しかしAさんなりに状況を乗り越えて、状況とちよつど良い距離がとれることによって、決して「いい状況」とは言えないようなことでも、ユーモアを込めて表現することができたのです。

同じ状況であっても、人によって捉え方、感じ方や伝え方は異なります。Aさんはこの例えばなしで先生方の批判をしたかったわけではありません。ただ「いろんな人がいるんだ、ということがわかった」ということを言いたかった、と話してくれました。

様々な状況に対して、自分がどう感じたかを大切にしつつ、相手に伝わるように心がけていくこと、ていねいなコミュニケーションが大事なのですね。



掲載については、ご本人とご家族の了承を得ています。

『子育て』を応援してください

● 臨時職員募集

職 種	保育士
資 格	65歳以下で保育士の資格を有する方
採 用 期 間	平成30年3月31日(出まで) (さらに6か月更新可)
勤 務	7時30分～19時 シフト制
休 日	週休2日(休日出勤あり) 年末年始
給 与	日額 8,050円
待 遇	通勤費支給(規定有) 社会保険加入

● パート・登録保育士

時 給	1,000円 (7時30分～8時30分および、 16時30分～19時100円上乘せ)
資 格	65歳以下で保育士の資格を有する方
採 用 期 間	平成30年3月31日(出まで) (さらに6か月更新可)



【問い合わせ】 こども教育課 児童係 ☎45-8672